

令和3年度 学校経営ビジョン

東谷口小学校 校長 番場 千香子

はじめに

グローバル化、情報化が加速し、ますます複雑化していくこれからの社会を生き抜くためには、様々な変化に積極的に向き合い、他者と協力して課題を解決していく「たくましさ」が求められる。そこで、子どもたちが夢や希望をもち、未来に向かってたくましく生き抜く力を育成するために、家庭や地域と連携・協力して教育活動を推進する。

1. 学校教育目標

「これからの時代を生き抜く、たくましい東谷口っ子の育成」

2. 校訓

「至誠 剛健 篤実」

3. めざす児童像

- ・よく考え、自信を持って行動できる子
- ・自他を尊重し、思いやりの心をもつ子
- ・笑顔であいさつや返事のできる子

4. めざす教師像

- ・教育目標の達成に向かって組織的に協働する教師
- ・児童のよさを引き出し伸ばす学級経営力を備えた教師
- ・専門性を身につけ、深い学びへと導く授業力を備えた教師

5. めざす学校像

- ・児童も教師も活力みなぎる学校
- ・全職員が同じ方向に向かって、迅速に組織的に行動できる学校
- ・保護者や地域から信頼される安心安全の学校

6. 指導の重点

(1) 児童のめざす姿をイメージした授業づくり

- ・やる気を引き出し持続させ、達成感のある授業づくりを工夫する。
- ・深い学びにつながる教師の問いを工夫する。
- ・語彙力を高め、話す・聞く・書く・読む力のレベルアップを図る。

- ・個に応じた適切な支援を行いながら、自信と意欲を高める。
- ・家庭学習や読書の習慣を確立し、自ら学ぶ力の向上を図る。

(2) 温かい集団づくり

- ・生徒指導の3機能を意識した指導を行い、自己肯定感や自己有用感を育む。
- ・自他を認め、安心して過ごせる学級集団づくりをめざす。
- ・思いやりの心で人と関わり合うことができる児童の育成を図る。
- ・主体的、協働的に問題解決に向かう学級集団力を育成する。

(3) 心身ともに健康な体の育成

- ・危険を察知し、自分の命は自分で守ろうとする「危機回避能力」の育成を図る。
- ・運動の楽しさが実感できる体育の授業を工夫し、体力向上を図る。
- ・自らメディアコントロールを行い、健全な生活を送ろうとする児童の育成を図る。

7. 教職員の活力向上

- ・責任を持って校務分掌を遂行し、各分掌で業務の見直しや新しいアイデアの発信に努める。
- ・コミュニケーションを密にし、情報を共有しながら協力して問題解決に向かう教師集団をめざす。
- ・ニーズに応じた校内研修を充実させ、指導力の向上をめざす。
- ・業務の効率化や平準化を図り、ワークライフバランスを推進する。

8. 家庭や地域との連携

- ・保護者や地域と願いを共有し、共に歩調を合わせながら児童の育成を図る。
- ・学校便りや学年便り、ホームページ等を活用し、学校のよさを積極的に発信する。
- ・地位人材、地域教材を活用した授業づくりを通して、郷土愛を育む。